



## 内閣府が注目！小学生と高める地域の防災力

### 世代がつながる事業が全国の防災活動モデル地区に

地域防災力の向上のため、内閣府が新たに実施する「コミュニティ防災教育推進事業」の中で実践的なコミュニティ防災教育を実施するモデル地区に樟葉南校区コミュニティ協議会が提案した小学生を核とした防災教育を行う事業が採択された。本事業では全国35地区が採択され、大阪は2地区のみ。

同校区では毎年、小学生を対象に避難生活を疑似体験する「防災キャンプ」を実施。近年では過去のキャンプに参加した中学生・高校生らも参加して防災知識の共有なども行っている。また、今年度は同キャンプ参加者を中心に、防災学習に取り組み、2月13日（金）午後2時から樟葉南小学校体育館で小学生が未就学児に防災知識を教える防災教室を開催する（内閣府が視察予定）。3月20日（土）・21日（日）には同校区小学生が石川県へ訪問し、令和6年能登半島地震での被災体験を聞く予定。

#### ★コミュニティ防災教育推進事業の概要（内閣府事業）

地域の住民・学校・企業が連携して防災教育を進め、幼少期の子どもから大人までの防災力と地域を担う意識を高めるとともに、その取り組みをモデル化して全国に広げる事業。

#### ★採択された事業の概要（樟葉南校区コミュニティ協議会）

樟葉南校区では防災教育として、第1次避難所となる樟葉南小学校で2013年から小学校高学年を対象に「キッズ防災キャンプ」を毎年実施。過去に参加した中学生・高校生がメンターとなり、その時の経験を参加した小学生へ伝えるなど、異年齢間での知識の共有や同キャンプに参加することによる防災学習が効果的であることから、小学生を核とした防災教育・異年齢間（地域の小学生を核とする高齢者、未就学児）の防災教室「おじいちゃん、おばあちゃん、そして園児と小学生たち」に取り組む。期間は3月末まで。

#### ★今後の取組

##### 1. くずは光の子保育園の園児への防災学習

【概要】小学生による紙芝居などでの防災教育

【日時】令和8年2月13日（金）、午後2時

【場所】樟葉南小学校体育館（くずは光の子保育園の園児への防災学習）

##### 2. 石川県志賀町へ小中学生が訪問

【概要】富来中学校の生徒から被災体験の話を聞いたり、一緒に被災場所を訪れたりなどを行う予定。

【日時】令和8年3月20日（土）・21日（日）

【場所】石川県志賀町被災場所など

<お問い合わせ>危機管理部 危機管理対策推進課

☎：072-841-1270 FAX：072-841-3092 メール：kikitaisaku@city.hirakata.osaka.jp

【お願い】保育園・小・中学校への直接のお問い合わせはご遠慮をお願いいたします。